

高校公民プリント（過去問類似）

日本の思想 No.7

名前

得点

/10

問1 浄土教の根本経典に説かれ、ある仏がすべての衆生を救うために立てたとされる四十八の誓願を何というか。この誓願では、その仏を信じて名号を称える者を一人残らず極楽浄土へ往生させることが約束されている。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. 阿弥陀仏の本願 2. 阿弥陀仏の名号 3. 阿弥陀仏の浄土 4. 阿弥陀仏の誓願

問2 明治から昭和期にかけて活躍した博物学者の南方熊楠は、神社祭祀反対運動を指導したことで知られる。彼が、宇宙のあらゆる事象や道理が単一の因果関係にとどまらず、縦横無尽につながり合っている世界のあり方を表現した独自の概念図を何というか。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 南方曼荼羅 2. 大日本主義 3. 天皇機関説 4. 小日本主義

問3 平安時代中期、貴族中心であった仏教を庶民へと広める先駆者となった人物がいる。彼は京都の市中（市井）に入って人々に念仏を勧め、さらに道路や井戸の整備、無縁仏の火葬などの社会事業を行ったことから、「市聖」と呼ばれた。この人物として最も適当なものを答えよ。 （2020年 全国公立入試 類似）

1. 空也 2. 良忍 3. 源信 4. 法然

問4 明治期の思想家・文学者である夏目漱石は、日本の近代化について、西洋からの外発的な影響によって急激に進められたため、自己の内面から湧き出る内発的な発展を欠いていると批判した。このような、中身の伴わない日本の近代化のあり方を、彼はどのような言葉で表現したか。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. 皮相上滑りの開化 2. 外発的開化の受容 3. 内発的開化の進展 4. 自己本位の生き方

問5 平安中期の僧である源信は、著書『往生要集』において、阿弥陀仏や極楽浄土の姿を心の中で克明に思い浮かべる修行方法を重視した。のちに法然らが広めた、口頭で仏の名を唱える方法とは異なり、心の中での観想を主とするこの修行方法を何というか。 （2009年 全国公立入試 類似）

1. 観相念仏 2. 称名念仏 3. 口称念仏 4. 専修念仏

問6 戦後の日本において、近代社会を支える自立的な主体性の確立を思想的課題として掲げた政治学者は、日本の思想史において中核となる伝統が形成されず、外来の思想が次々と流入しては並存している状況を批判した。このような歴史的な一貫性や体系性を欠いた思想のあり方を「雑居」と表現し、主体的な知的伝統の欠如を指摘した人物は誰か。 （2021年 全国公立入試 類似）

1. 大塚久雄 2. 鶴見俊輔 3. 吉本隆明 4. 丸山真男

問7 明治期において、自由民権運動などの現実政治に挫折した後、文学の世界に転じた人物である。雑誌『文学界』を創刊し、現実の「実世界」に対して、自己の「内部生命」の要求や精神の自由を重んじる「想世界」を追求した、近代日本におけるロマン主義の先駆者となった詩人・評論家は誰か。 （2022年 全国公立入試 類似）

1. 北村透谷 2. 坪内逍遙 3. 国木田独步 4. 二葉亭四迷

問8 キリスト教思想家の内村鑑三が、日清戦争を「義戦」として肯定した立場から一転し、日露戦争の開戦前夜にキリスト教の人道主義的立場から一貫して戦争に反対するために唱えた主張を何というか。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. 主戦論 2. 非戦論 3. 義戦論 4. 講和論

問9 古代の日本人は、自然を恵みをもたらすものであると同時に、時に猛威を振るう脅威としても捉えていた。このような自然に対する畏怖から、神には二つの側面があると考えられた。このうち、天変地異や疫病などの災いをもたらす、神の荒々しく破壊的な側面を表す概念を何というか。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. 荒魂 2. 奇魂 3. 和魂 4. 幸魂

問10 主客未分の「純粹経験」を唯一の現実とし、そこから独自の思索を展開した日本の哲学者は、人間が日常の中で経験する悩みや行き詰まりといった「人生の悲哀」を、宗教や哲学の問いの根底にあるものと位置づけた。この人物は誰か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 和辻哲郎 2. 井上哲次郎 3. 西田幾多郎 4. 清沢満之